

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立三箇小学校

【取組内容①】クラウドの活用による各教科等の充実

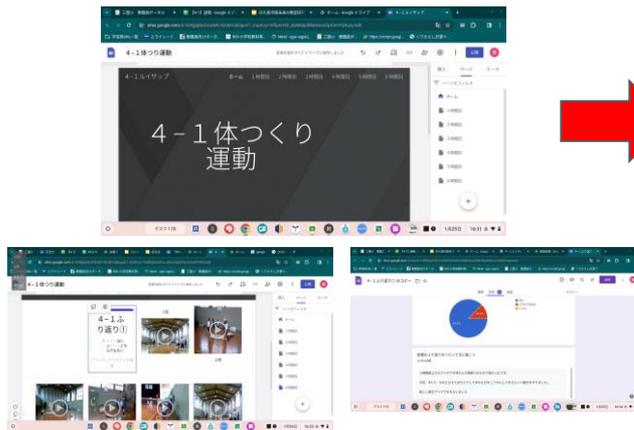
実践1 体育（体づくり運動）

・ Googleサイトの活用

参考動画の共有

1時間毎に考えた各班の動きの場の動画共有

振り返り



体づくり運動それぞれの動きの確認をしたり、動画を添付し自分たちや違うグループの場を確認できるようにしたりすることで、友達の良い点を参照し、次の場作りへの意欲へと繋げた。他にも跳び箱運動やタグラグビー、表現運動でも使用した。

児童がお互いに助言をしながら運動に取り組むようになり、場を考える幅が広がり様々な運動の場を設定することができた。

実践2 総合的な学習の時間（福祉について）

・ Googleマップの活用

実態調査したことを地図に直接ピンをつけ、見てきた内容を地図に書き記す。



まちの福祉を見つける調査で、見てきた場所のそれぞれどこに、どのような福祉の視点があったか記入しマップを作成した。

場所や内容を書き込めるため、福祉の視点で必要とする場所を増やすため、学習して得た知識を活かそうという意欲に繋がった。